30

文 責

() Ε は

校長

船津 巧 No. 3

の学生は、 いくそうです

を遂げ、 事実です。 巻してきました。 の将来を危ぶむ人がたくさんいることも 戦後70年の間に、 年後 自動車や電気製品などで世界を席 しかし、ここにきて日本 日本はすばらし い成長

相手にわからせようとする

に発言をし、

自分の考えを

は

いったい誰が考えていた

を次の様に話されまやって失敗したら、 指導する学生のこと があります。先生は、 の講演を聞いたこと した山 した。日本の学生は、「た次の方法で挑戦して ーベル賞を受賞 中伸弥先生 たら、まずやってみる。 は、 重に物事に挑戦していく。 失敗しないように実に慎 しかし、アメリカの学生 ある程度理論を固め ま

|これまで以上に必要な力が でもあるのです。 であるかもしれないが、

せん。

鶴城中でも、

授業を通して、これ

らのグローバルな社会で、 手を取り合っていくこれか 己主張に欠けるという欠点 生は、 そうです。 けれども・・・・・。 世界の国々と競争したり、 慎ましさは日本人の良さ 時間をかけ考えた 一方、 日本の学 自

本人を育てていかないと日

ともっと実践力を持った日

っているでしょうか。

もっ

30年後はどんな世の中にな でしょうか。逆に、これから

本は国際社会から取

り残さ

れば、アメリカ 話し合いにな

る力です。

21世紀型能力」

と

()

わ 机

30年前、

中学生が

携帯

奢の

きらりと輝く素晴ら

年技巧走

感じさせない、 名しかいないとい

人一人が うことを

会を開催。

津団長と坂本団 ダーシップにより

一長の

来賓も

3年技巧走

口座に入金されました。 会長が、県PTAの義援 約3万円が集まり、PTA 日をもって終了しました。

金

ありがとうございました。

49

方々をお迎えし、

体育 地

来賓、

保護

者、

域

緒にラジオ体操

大の

5月22日(日)たくさん



います。 ○×クイズに全員参

体育大会

2年技巧走

れることになるかもしれま 要となる21世紀型能力の基 礎を育成していきたいと思 から必 毎日の

応援団演舞

必死の形相で

どを所持する時代が来ると



集めておりましたが、22

中

心とな

伝統の YOSAKOI

くまモン 募金箱



をPTAが 熊本地震」 の義援金

無事 えず動 練では、 ことができました。 らの出火を想定し、 25日、二階の美 ま 練を実施。 放送をよく聞いて、 体育館へと避難する 揺する場 なかなか火が消 生徒 消火訓 面 術 たたち もあ 避難 室

りお礼を申し上げます。 目指したいと思います。 地域とともにある学校 保護者や地域の方々に心よ していただいた多くの来賓、 皆様のご協力を得なが ご多用中、 最後まで応援